

審 議 (会 議) 結 果

次の審議会等を下記のとおり開催した。

審議会等名称	神奈川県災害医療対策会議
開催日時	令和8年3月2日(月) 18:00~19:00
開催場所	ZOOM
(役職名) 出席者	<p>恵比須 享(神奈川県医師会副会長)【会長】 川口 浩人(神奈川県医師会理事(神奈川県災害医療コーディネーター)) 三角 隆彦(神奈川県病院協会常任理事) 金子 守男(神奈川県歯科医師会副会長) 橋本 真也(神奈川県薬剤師会副会長) 横田 弘子(神奈川県看護協会専務理事) 久保田 毅(神奈川県医師会理事(神奈川県災害医療コーディネーター)) 竹内 一郎(横浜市立大学救急医学主任教授(神奈川県災害医療コーディネーター))【副会長】 丸橋 孝昭(北里大学救命救急・災害医療センター診療准教授(原子力災害医療ネットワーク会議)) 海野 信也(独立行政法人地域医療機能推進機構相模野病院・周産期母子医療センター顧問・北里大学名誉教授(神奈川県災害時小児周産期リエゾン)) 鈴木 賢一郎(日本赤十字社神奈川県支部事業部救護課長) 長谷川 堤司(第三管区海上保安本部警備救難部環境防災課長) 笥 貴弘(神奈川県警察本部警備部危機管理対策課長) (代理 危機管理対策課即応対策チーム 吉田 聡) 望月 廣太郎(神奈川県消防長会会長(川崎市消防局長)) (代理 警防部救急課長 近藤 秀樹) 鈴木 健(横浜市医療局地域医療部救急・災害医療課長) 高橋 伸孝(川崎市健康福祉局保健医療政策部災害保健医療対策担当課長) 井上 美紀(相模原市健康福祉局保健衛生部医療政策担当部長兼医療政策課長) 長谷川 淳(横須賀市民生局健康部次長・健康危機管理担当課長) 串田 晃彦(藤沢市健康医療部地域医療推進課参事) 臼井 高之(茅ヶ崎市保健所地域保健課長・神奈川県都市衛生行政協議会代表)</p>
次回開催予定日	未定

<p>問い合わせ先</p>	<p>健康医療局保健医療部健康危機・感染症対策課 災害医療グループ 會田 電話番号 045(210)4634(直通) ファックス番号 045(633)3770</p>
<p>会議の議事</p>	<p>1 開会 2 議事 (1) 議題 ア 神奈川県災害医療対策会議設置要綱の改定及び構成団体の追加 イ 災害拠点病院の新規指定 (2) 報告事項 ア 災害時福祉支援に係る県の主な取組 イ 令和7年度事業報告と令和8年度年間スケジュール ウ 県保健医療福祉調整本部の本部訓練の実施 エ 神奈川県災害薬事コーディネーターの設置 3 その他 4 閉会</p> <p>◆1 開会 ○ 山崎医務担当部長</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 会議に先立ちまして、昨年の3月からの1年間、どのようなことが起こったかを少し振り返らせていただきます。 ・ 能登半島地震が2年前に起こりまして、経験を踏まえて色々な政策や事業が変更されていった1年だったと思います。例えば、災害時保健医療救護計画を昨年3月に改正をしました。そして、保健と医療と福祉が一緒になった本部、保健医療福祉調整本部を県庁内に明記することができました。また、県ではくらし安全防災局が中心となって10年振りに地震被害想定を見直しました。今まで災害に関しては直接死だけを計上していましたが、関連死を計上する新しい試みとなっております。また、同時期に厚生労働省から通知が出まして、保健医療福祉活動体制の強化、二次医療圏もしくは保健所等と連携して地域にも本部機能を作りましょう、ということが昨年度末に行われています。 ・ まとめて言いますと、保健と医療と福祉と、また災害関連死というものに非常にフォーカスが当てられていることが特徴かと思っております。 ・ 県としては4月から、健康医療局に災害医療グループがあるように、福祉子どもみらい局の方で、新たに5人の職員を配置し災害福祉グループを独自に設置しました。他の都道府県で聞いたことがありませんので、まさに47都道府県のなかでも先見的な試みであるように思っております。また、災害救助法の改正が昨年なされ、今まで災害救助法のなかに福祉というメニューがなかったのが、明記されていることになりました。避難所という場所を支援するというものが人を支援すると

いう方向に大きく舵を切ったところが特徴だと思います。その他、保健師チームの応援派遣の要領が改正されたり、同じく保健のチームであるDHEATの先遣隊という事業が今年の10月から開始しております。保健医療福祉という3つの軸のなかで、保健のチームの初動が遅かったり、体制が整備されていなかったところが一層進んできたのではないかと思います。また、災害薬事コーディネーター研修というものも12月から始まっております。保健医療福祉の3つが各々色々なところで進歩した1年だったと思っております。

- ・ 今後の課題としては、災害関連死に関する注力、そして県庁と地域の連携、こういったところをさらに進めていけるように努力していきたいと思っております。
- ・ 今日の会議では、引き続き皆様にご協力いただけたらと思っております。では、よろしくお願いいたします。

●事務局

- ・ それでは、恵比須会長、これより議事の進行をよろしくお願いいたします。

◆2 議事

○恵比須会長

- ・ この会議は大規模災害発生時の医療救護体制について、関係機関の皆様と災害時の医療救護のあり方を討議していただく重要な機会です。皆様から、忌憚のないご意見をいただきながら進めていきたいと思っておりますので、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。
- ・ また、今回、議題アの説明に当たり、関係団体として神奈川県社会福祉協議会に参加いただいておりますので、よろしくお願いいたします。
- ・ それでは、議題ア「神奈川県災害医療対策会議設置要綱の改定及び構成団体の追加」について、事務局から説明をお願いします。

●事務局

- ・ 議題ア「神奈川県災害医療対策会議設置要綱の改定及び構成団体の追加」について説明

○恵比須会長

- ・ 説明ありがとうございます。今回こちらの議題アに関しまして、神奈川県社会福祉協議会からも災害時の取組等に関しまして、ご説明をお願いしたいと思います。よろしくお願いいたします。

●神奈川県社会福祉協議会

- ・ 「神奈川県社会福祉協議会の災害福祉支援活動」について説明

○恵比須会長

- ・ ありがとうございます。事務局・県社会福祉協議会から説明がございましたが、ご意見やご質問等ございましたら、お願いいたします。

<発言なし>

- ・ よろしいでしょうか。それでは事務局からの説明のとおり、神奈川県災害医療対策会議設置要綱を改正するとともに、来年度の災害医療対策会議から、県社会福祉協議会を委員に追加することについて、当会議として承認してよろしいでしょうか。

<各委員異議なし>

- ・ 異議がないようでございますので、承認することといたします。
- ・ それでは、今回ご説明いただいた神奈川県社会福祉協議会におかれましては、当該議題をもって退出をお願いいたします。ご説明ありがとうございました。
- ・ 次に、議題イ「災害拠点病院の新規指定」について、事務局から説明をお願いいたします。

●事務局：議題イ「災害拠点病院の新規指定」について説明

○恵比須会長

- ・ 説明ありがとうございます。それでは、委員の皆様、ただ今の内容につきまして、ご意見やご質問等ございましたらお願いいたします。

<発言なし>

- ・ 皆様、よろしいでしょうか。それでは事務局からの説明のとおり、海老名総合病院につきまして、災害拠点病院として指定する方針について、当会議として承認してよろしいでしょうか。

<各委員異議なし>

- ・ 異議がないようでございますので、承認することといたします。
- ・ 続きまして、報告事項に移らせていただきます。まずは報告ア「災害時福祉支援に係る県の主な取組」につきまして、事務局から報告をお願いいたします。

●事務局：報告事項ア「災害時福祉支援に係る県の主な取組」について説明

○恵比須会長

- ・ 報告ありがとうございます。それでは委員の皆様から、ご意見やご質問等ございましたらお願いいたします。

<発言なし>

- ・ よろしいでしょうか。では次に、報告事項イ「令和7年度事業報告と令和8年度年間スケジュール」について、事務局から説明をお願いいたします。

●事務局：報告事項イ「令和7年度事業報告と令和8年度年間スケジュール」について説明

○恵比須会長

- ・ 報告ありがとうございました。それでは委員の皆様、ただ今の報告内容につきまして、ご意見やご質問等ございますでしょうか。

<発言なし>

- ・ よろしいでしょうか。では次に、報告事項ウ「県保健医療福祉調整本部の本部訓練の実施」について、事務局から説明をお願いいたします。

●事務局：報告事項ウ「県保健医療福祉調整本部の本部訓練の実施」について説明

○恵比須会長

- ・ 説明ありがとうございました。それではただ今の内容につきまして、委員の皆様から、ご意見やご質問等ございますでしょうか。

<発言なし>

- ・ よろしいでしょうか。では次に、報告事項エ「神奈川県災害薬事コーディネーターの設置」につきまして、事務局から説明をお願いいたします。

●事務局：報告事項エ「神奈川県災害薬事コーディネーターの設置」について説明

○恵比須会長

- ・ 説明ありがとうございました。それでは委員の皆様から、ご意見やご

質問等ございましたらお願いいたします。

○臼井課長（茅ヶ崎市保健所地域保健課）

- ・ 地域の災害薬事コーディネーターについてご説明いただき、ありがとうございます。その一方で、災害薬事コーディネーターの地域への展開について、地元の薬剤師会も大変高い関心を持っております。本日私は茅ヶ崎市の代表としてだけでなく、神奈川県都市衛生行政協議会の代表としても出席しておりますので、この会議の場をお借りして県の考え方をご教示いただきたいと考えております。
- ・ 以前、地域の災害薬事コーディネーターの育成について、各市が独自で行っても良いし、県主催の研修を活用しても良いと伺ったことがあると記憶しておりますが、この考え方で相違ないでしょうか。

●事務局（川口課長 神奈川県薬務課）

- ・ その考え方は変わっておりません。今回 36 名の研修をさせていただいているのですけれども、そのうち県としては、その研修から 10 名の方を委嘱予定ですので、36 名のうち 10 名以外の方であれば、委嘱していただくということは構いません。今後も引き続き講習会というのを来年度以降も予定しておりますので、そういう方々から委嘱していただくということを我々の方でも歓迎したいと思っています。

○臼井課長（茅ヶ崎市保健所地域保健課）

- ・ 委嘱についてですが、県の研修の修了者を災害薬事コーディネーターに委嘱する場合、各市で委嘱することを想定しておりますか。それとも県が委嘱して各市に派遣するような想定でしょうか。

●事務局（川口課長 神奈川県薬務課）

- ・ 保健所設置市と県が所管している部分があるのですけれども、基本的には保健所設置市の方で委嘱された方が機動的には良いと考えてはいるのですけれども、保健所設置市と調整をしながらまた決めていきたいと思っておりますので、まだ確定はしておりません。

○臼井課長（茅ヶ崎市保健所地域保健課）

- ・ ありがとうございます。今後何らかの調整の場が設けられるということによろしいですね。

●事務局（川口課長 神奈川県薬務課）

- ・ はい。

○臼井課長（茅ヶ崎市保健所地域保健課）

- ・ 仮に保健所設置市で災害薬事コーディネーターを設置していくとい

	<p>うことになると、今度は予算取りの関係がありますので、実際に各市に災害薬事コーディネーターを配置するのはいつ頃が目途と想定されておりますでしょうか。</p> <p>●事務局（川口課長 神奈川県薬務課）</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域災害薬事コーディネーターについては我々の方でもまだ検討しきれていない部分がありますので、来年度もう少しじっくりと検討させていただき、その際には保健所設置市も含めて検討させていただきたいと思っていますので、具体的に来年度になるかどうかも含めて明言できない状況です。 <p>◆3 その他</p> <p>○恵比須会長</p> <ul style="list-style-type: none"> その他、委員の皆様、ご意見やご質問等ございますでしょうか。 <p><発言なし></p> <ul style="list-style-type: none"> よろしいでしょうか。それでは、本日予定しておりました議題は以上でございますので、進行を事務局にお返しいたします。 <p>◆4 閉会</p> <p>○事務局</p> <ul style="list-style-type: none"> 恵比須会長ありがとうございました。また、委員の皆様におかれましても、長時間にわたりご参加いただきまして、ありがとうございました。本日の報告させていただいたことを踏まえまして、神奈川県の災害医療体制の充実に努めてまいりたいと思っています。今後ともご指導のほどよろしくお願いいたします。 それでは、これをもちまして会議を終了させていただきます。本日は誠に疲れ様でした。 <p style="text-align: right;">以 上</p>
<p>会 議 資 料</p>	<p>資料1 神奈川県災害医療対策会議設置要綱の改定及び構成団体の追加について</p> <p>資料1参考(1) 神奈川県社会福祉協議会の災害福祉支援活動について</p> <p>資料1参考(2) R7神奈川県災害医療対策会議設置要綱改定案</p> <p>資料2 災害拠点病院の指定について</p> <p>資料3 災害時福祉支援に係る県の主な取組について</p> <p>資料4 令和7年度事業報告と令和8年度年間スケジュール</p> <p>資料5 県保健医療福祉調整本部の本部訓練の実施</p> <p>資料6 神奈川県災害薬事コーディネーターの設置について</p> <p>資料6参考 令和7年度災害薬事コーディネーター養成研修実施要領</p>